

## 6. 10 創立記念日

創立記念日に関するお話をしますので、聞きましょう。

東田辺小学校ができて今年で79年になります。創立79周年といいます。そして今日6月10日は、東田辺小学校の創立記念日です。人間でいうと、79歳のお誕生日です。皆さんとお祝いしたいと思います。

東田辺小学校ができたころのことを皆さんに知ってもらおうと思って、調べてきました。

今から約80年前、この付近一帯にたくさんの家が建ち、住む人が急に増えたそうです。そこで、東田辺の地域に小学校を建てることになりました。昭和15年から17年にかけて、この場所に校舎が建てられました。学校を作り始めた時の名前は、

「大阪府大阪市東田辺尋常小学校」という名前でしたが、途中で「大阪市東田辺国民学校」に変わったそうです。この当時は、日中戦争の後、太平洋戦争が始まる時代でした。日本の世の中が戦争で、大きく変化するときでした。そんな中、昭和17年4月1日「大阪市東田辺国民学校」の創立とともに、入学式が行われました。入学してきた1年生は、345人でした。1年生以外の学年は、全員が転校生でした。全学年で、1187人も児童がいたそうです。

東田辺小学校の一期生だった方のお話が、創立50周年記念誌にのっていたので紹介します。

「この学校ができたのは昭和 17 年で、その年に、田辺小学校や南田辺小学校、南百済小学校から集まってできました。最上級生が 4 年生ということでした。我々は 4 年生で転校してきて、4・5・6 年の 3 年間最上級生でした。昭和 20 年の卒業です。ずっと、学校の中で一番上の学年、最上級生でした。ぼくらの時は、1・2 組が男子組で、3 組が男女組、4・5 組が女子組でした。ぼくらは、男女組に入ったことがなくうらやましかったです。ぼくらが卒業するときに、田辺小学校で廃止になった第 1 分校の木造校舎を運動場にもってきたんです。廊下が真ん中にあるって教室が両方に 4 教室あったと思います。その壁をぶち抜いて講堂になったり、教室になったりというようなところで卒業式をしたり勉強したり、その他の式典をしたような覚えがあります。」

このようなお話が、記念誌に載っていたので、紹介しました。約 80 年前のことですが、自分のことなのでよく覚えておられるんだなと思いました。今日は、給食の時間を利用して、創立記念日に関するお話をしました。

校長 細川 克寿

